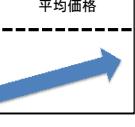
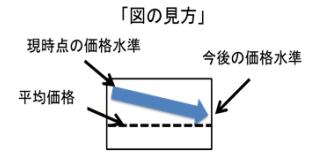
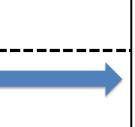
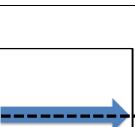
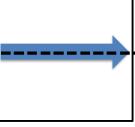
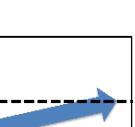
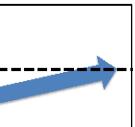
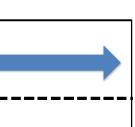
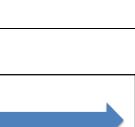
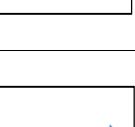
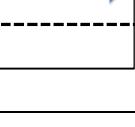
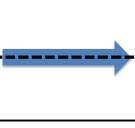
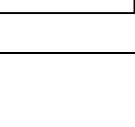


野菜の需給・価格動向レポート(平成28年2月8日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類		1月の価格情報			2月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の2月中旬までの見通し		レポートの読み方については、注意書きを参照してください。			
		指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額					現時点の価格水準		今後の価格水準			
		上旬	中旬	下旬			平均価格	今後の価格水準				
葉茎菜類	キャベツ	96.86	46 (47%)	57 (59%)	60 (62%)	96.86	・入荷量：14,244t ・主産地：愛知（65）、千葉（18）、神奈川（12）		<p>「図の見方」</p> 			
		92.10	44 (48%)	52 (56%)	60 (65%)	92.10	・入荷量：3,746t ・主産地：愛知（46）、大阪（13）、佐賀（9）		<p>・愛知産は、全般的に生育は順調で現在平年よりやや多めの出荷となっているが、今後は気温の低下もあり、平年並みの出荷となる見込み。千葉産は、適度な降雨と気温高により生育は順調で、現在平年よりやや多めの出荷であるが、今後は気温の低下により平年並みの出荷の見込み。神奈川産は、生育は順調で前進出荷傾向となっており、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。</p> <p>・神奈川産の出荷が平年よりやや多めと見込まれるもの、愛知産及び千葉産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年に近づくものの、現在平年を大幅に下回っていることから、引き続き平年を下回って推移する見込み。</p>			
	たまねぎ	76.15	64 (84%)	67 (88%)	69 (91%)	76.15	・入荷量：9,734t ・主産地：北海道（84）		<p>・北海道産は、貯蔵物を計画的に出荷しているが、1月中下旬の関東地方などの降雪や道内での暴風雪により輸送の乱れから一時的に出荷が減少したものの、大きな影響とならず、今後も引き続き平年よりやや多めと見込まれることから、価格は引き続き平年を下回って推移する見込み。</p>			
		76.15	70 (92%)	69 (91%)	72 (95%)	76.15	・入荷量：3,620t ・主産地：北海道（70）、兵庫（24）		<p>・千葉産は、生育が順調で太物中心のやや多めの出荷となっているが、今後、葉菜類の管理作業が始まり、収穫作業の遅れが見込まれることから、平年並み出荷の見込み。埼玉産は、病害虫の被害に加え、最近の気温の低下により大粒が鈍いことから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。茨城産は、特段の病害の発生もなく生育は順調なことから、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。</p> <p>・埼玉産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれるもの、千葉産及び茨城産の出荷が平年並み若しくは平年よりやや多めと見込まれることから、現在平年並みの価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。</p>			
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	252.99	286 (113%)	229 (91%)	259 (102%)	252.99	・入荷量：4,529t ・主産地：千葉（38）、埼玉（28）、茨城（10）		<p>・千葉産は、生育が順調で太物中心のやや多めの出荷となっているが、今後、葉菜類の管理作業が始まり、収穫作業の遅れが見込まれることから、平年並み出荷の見込み。埼玉産は、病害虫の被害に加え、最近の気温の低下により大粒が鈍いことから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。茨城産は、特段の病害の発生もなく生育は順調なことから、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。</p>			
		473.04	425 (90%)	348 (74%)	435 (92%)	473.04	・入荷量：201t ・主産地：徳島（27）、奈良（18）、高知（16）、香川（12）、三重（8）		<p>・茨城産は、現在平年並みの出荷となっているが、最近の気温の低下により生育進度が落ちてきていることに加え、これまでの前進出荷の影響が見込まれることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。群馬産は、現在平年並みの出荷となっており、気温高により生育は順調で前進出荷に加え、大玉傾向であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。</p> <p>・茨城産及び群馬産の出荷が平年よりやや少なめ若しくは平年並みと見込まれることから、現在平年を下回っている価格は、平年並み推移する見込み。</p>			
	はくさい	64.18	38 (59%)	36 (56%)	52 (81%)	64.18	・入荷量：12,716t ・主産地：茨城（66）、群馬（19）		<p>・茨城産は、現在平年並みの出荷となっているが、最近の気温の低下により生育進度が落ちてきていることに加え、これまでの前進出荷の影響が見込まれることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。群馬産は、現在平年並みの出荷となっており、気温高により生育は順調で前進出荷に加え、大玉傾向であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。</p>			
		68.70	54 (79%)	48 (70%)	68 (99%)	68.70	・入荷量：4,386t ・主産地：兵庫（27）、愛知（23）、宮崎（19）、和歌山（10）、長崎（8）		<p>・茨城産、群馬産及び埼玉産は、1月下旬からの気温の低下による生育の遅延から出荷が伸び悩み、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。</p> <p>・茨城産、群馬産及び埼玉産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を大幅に上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
	ほうれんそう	338.43	488 (144%)	433 (128%)	665 (196%)	338.43	・入荷量：1,660t ・主産地：茨城（26）、群馬（24）、埼玉（20）、千葉（18）		<p>・茨城産、群馬産及び埼玉産は、1月下旬からの気温の低下による生育の遅延から出荷が伸び悩み、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。</p>			
		375.38	506 (135%)	475 (127%)	694 (185%)	375.38	・入荷量：649t ・主産地：徳島（56）、福岡（24）、群馬（8）		<p>・静岡産は、生育は順調で、現在平年並みの出荷となっているが、これまでの前進出荷の影響が見込まれることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。香川産は、現在平年並みの出荷となっているが、今後は定植時の天候不順で十分な植え付けが出来なかったほ場からの出荷となることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。茨城産は、天候に恵まれ生育が前進傾向であることから、今後は平年よりやや多めの出荷の見込み。</p> <p>・茨城産の出荷が平年よりやや多めと見込まれるもの、静岡産及び香川の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
	レタス (結球)	233.85	246 (105%)	228 (97%)	243 (104%)	233.85	・入荷量：6,469t ・主産地：静岡（33）、香川（12）、茨城（12）、兵庫（8）、千葉（8）、福岡（6）、熊本（5）		<p>・静岡産は、生育は順調で、現在平年並みの出荷となっているが、これまでの前進出荷の影響が見込まれることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。香川産は、現在平年並みの出荷となっているが、今後は定植時の天候不順で十分な植え付けが出来なかったほ場からの出荷となることから、今後は平年よりやや少なめの出荷の見込み。茨城産は、天候に恵まれ生育が前進傾向であることから、今後は平年よりやや多めの出荷の見込み。</p>			
		226.75	271 (120%)	241 (106%)	243 (107%)	226.75	・入荷量：971t ・主産地：兵庫（44）、徳島（21）、長崎（14）、香川（12）		<p>・茨城産は、平年よりやや多めと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
果菜類	きゅうり	370.98	342 (92%)	401 (108%)	511 (138%)	370.98	・入荷量：4,781t ・主産地：宮崎（31）、千葉（21）、高知（17）、群馬（12）、茨城（9）		<p>・宮崎産は、12月の日照不足などの影響による着果不足に加え、最近の気温の低下から太りが鈍いことから、現在平年よりやや少なめの出荷となっているが、病害も特段なく生育も概ね順調であることから、今後は平年並みの出荷の見込み。千葉産は、最近の天候不順で出荷が安定せず、今後も冷え込みが厳しいと見込まれることから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。高知産は、12月の曇天などの影響で根の張りが弱く着果が少なかつたことから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。</p>			
		350.33	310 (88%)	379 (108%)	508 (145%)	350.33	・入荷量：1,057t ・主産地：宮崎（38）、高知（24）、徳島（21）、愛媛（9）		<p>・千葉産及び高知産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれるもの、宮崎産の出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年に近づくものの、現在平年を大幅に上回っていることから、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
	トマト (大玉)	349.23	363 (104%)	410 (117%)	492 (141%)	349.23	・入荷量：4,843t ・主産地：熊本（34）、栃木（18）、愛知（12）、宮崎（5）、茨城（5）、千葉（4）、福岡（4）、静岡（3）		<p>・熊本産は、これまでの着果負担により草勢が弱り、実が少ない段からの出荷に加え、最近の曇天による日照不足もあり着色が鈍いことから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。栃木産は、一部のほ場で病害が見られるものの、全般的に生育は順調であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。愛知産は、これまでの前進出荷に加え、着果負担もあり、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。</p>			
		326.61	361 (111%)	396 (121%)	478 (146%)	326.61	・入荷量：901t ・主産地：熊本（73）、福岡（9）		<p>・栃木産の出荷が平年並みと見込まれるもの、熊本産及び愛知産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
	なす	389.03	380 (98%)	491 (126%)	543 (140%)	389.03	・入荷量：2,001t ・主産地：高知（65）、福岡（15）		<p>・高知産は、12月の曇天などの影響で根の張りが弱く、着果が少なかつたこともあり、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。福岡産は、12月中下旬の曇天による日照不足などで花落しがあった影響に加え、最近の気温の低下と曇天の影響で太りが鈍く細めであることもあり、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。</p>			
		397.74	372 (94%)	496 (125%)	549 (138%)	397.74	・入荷量：401t ・主産地：高知（40）、熊本（29）、福岡（16）、岡山（10）		<p>・高知産及び福岡産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
	ピーマン	578.80	518 (89%)	565 (98%)	662 (114%)	578.80	・入荷量：1,513t ・主産地：宮崎（43）、高知（21）、鹿児島（18）、茨城（17）		<p>・宮崎産は、これまでの前進出荷に加え、最近の急激な気温の低下により生育は停滞気味で現在平年よりやや少なめの出荷となっているが、全般的には生育は順調であることから、今後は平年並みの出荷の見込み。高知産は、11月中旬から12月の曇天などの影響により、根の張りが弱く、着花が少なかつたこともあり、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。</p>			
		565.30	470 (83%)	521 (92%)	634 (112%)	565.30	・入荷量：301t ・主産地：宮崎（46）、高知（25）、鹿児島（13）		<p>・宮崎産の出荷が平年並みと見込まれるもの、高知産及び鹿児島産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
根菜類	だいこん	79.03	49 (62%)	43 (54%)	64 (81%)	79.03	・入荷量：11,793t ・主産地：神奈川（57）、千葉（28）		<p>・神奈川</p>			

種類	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	1月の価格情報			2月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の2月中旬までの見通し	「図の見方」				
		指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額										
		上旬	中旬	下旬								
いも類	さといも	228.85	293 (128%)	259 (113%)	239 (104%)	228.85	・入荷量: 722t ・主産地: 千葉(36)、埼玉(31)		<p>千葉産は、貯蔵物の出荷であるが、出荷の終盤を迎えることから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。埼玉産は、貯蔵物からの出荷であるが、降雪の影響で出荷を見送ったものの出荷が、一時的に増加したことから現在平年よりやや多めの出荷となっているが、今後は平年並みの出荷の見込み。</p> <p>千葉産及び埼玉産の出荷が平年よりやや少ない若しくは平年並みと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
		219.65	335 (153%)	299 (136%)	331 (151%)	219.65	・入荷量: 168t ・主産地: 愛媛(61)、宮崎(21)、熊本(10)、輸入(7)					
	ばれいしょ	96.99	99 (102%)	104 (107%)	122 (126%)	96.99	・入荷量: 8,404t ・主産地: 北海道(69)、鹿児島(20)、長崎(11)		<p>北海道産は、貯蔵物の計画的な出荷となっているが、1月中下旬の雪による輸送の乱れなどもないことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、11月の降雨により小玉傾向となっていることに加え、最近の降雨により掘り取り作業の遅れから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。長崎産は、秋作の掘り取りはすべて終了し、出荷は2月上旬頃に終了予定。</p> <p>北海道産の出荷が平年並みと見込まれるもの、鹿児島産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。</p>			
		96.99	96 (99%)	103 (106%)	114 (118%)	96.99	・入荷量: 2,241t ・主産地: 北海道(54)、鹿児島(35)、長崎(11)					

注: 1 平均価格は、過去6年間(平成20~25年)の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)で、保証基準額の算定の基となる価格。
 2 旬別平均販売価額の赤字は平均価格を150%以上回るもの、背景あるいは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く)であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
 3 単位は円/k g、上段は関東、下段は近畿ブロック。
 4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5年平均の数値である。
 5 主産地は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年見込、近畿は前年実績。
 6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。
 7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価額を一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス(結球)、トマトについてはトマト(大玉)の数値を用いている。

種類	1月の価格情報			2月 (参考)過去5年平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の2月中旬までの見通し	「図の見方」				
	東京・大阪市場の旬別価格										
	上旬	中旬	下旬								
洋菜類	ブロッコリー	392.30	245 (62%)	369 (94%)	521 (133%)	332.22	・入荷量: 2,285t ・主産地: 愛知(39)、香川(21)、埼玉(13)、長崎(6)、福岡(4)、群馬(3)、熊本(3)				
		425.72	233 (55%)	391 (92%)	537 (126%)	350.96	・入荷量: 618t ・主産地: 徳島(32)、長崎(16)、香川(14)、鳥取(9)、和歌山(8)				
根菜類	かぶ	153.79	135 (88%)	115 (75%)	132 (86%)	139.51	・入荷量: 1,457t ・主産地: 千葉(88)、埼玉(8)				
		139.51	130 (93%)	111 (80%)	129 (92%)	137.86	・入荷量: 235t ・主産地: 徳島(47)、福岡(32)、石川(9)、奈良(7)、京都(4)				

注: 1 平均価格は、過去5年力年(平成23年~27年)の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格。
 2 旬別価格は、上段は東京都中央卸売市場、下段は大阪市中央卸売市場であり、単位は円/k gである。
 3 旬別価格の赤字は、平均価格を150%以上回るもの、背景あるいは平均価格を80%を下回るもの(消費税は除く)であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
 4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5年平均の数値である。
 5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアで前年実績である。
 6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、12月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は5,261g(平年比102%)、購入金額は1,992円(同103%)となった。	生鮮野菜の購入数量及び購入金額(1人当たりの購入数量と購入金額)			主要野菜の小売価格(東京都区部) (単位:kg/円、%)																																																																		
	年	過去5年平均	平成26年	平成27年																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th><th>過去5年平均</th><th>平成26年</th><th>平成27年</th><th>平成27年</th></tr> <tr> <th></th><th>購入数量(g)</th><th>購入金額(円)</th><th>購入数量(g)</th><th>平年比</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td><td>4,272</td><td>1,640</td><td>4,379</td><td>1,775</td></tr> <tr> <td>2月</td><td>4,485</td><td>1,666</td><td>4,646</td><td>1,742</td></tr> <tr> <td>3月</td><td>4,868</td><td>1,811</td><td>4,958</td><td>1,878</td></tr> <tr> <td>4月</td><td>4,765</td><td>1,855</td><td>4,871</td><td>1,887</td></tr> <tr> <td>5月</td><td>5,089</td><td>1,917</td><td>5,146</td><td>1,993</td></tr> <tr> <td>6月</td><td>5,056</td><td>1,902</td><td>4,998</td><td>1,976</td></tr> <tr> <td>7月</td><td>4,402</td><td>1,737</td><td>4,542</td><td>1,770</td></tr> <tr> <td>8月</td><td>4,315</td><td>1,731</td><td>4,275</td><td>1,846</td></tr> <tr> <td>9月</td><td>4,688</td><td>1,844</td><td>4,745</td><td>2,035</td></tr> <tr> <td>10月</td><td>5,191</td><td>1,902</td><td>5,455</td><td>1,973</td></tr> <tr> <td>11月</td><td>4,990</td><td>1,700</td><td>5,291</td><td>1,704</td></tr> <tr> <td>12月</td><td>5,146</td><td>1,927</td><td>5,233</td><td>1,977</td></tr> </tbody> </table>	年	過去5年平均	平成26年	平成27年	平成27年		購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比	1月	4,272	1,640	4,379	1,775	2月	4,485	1,666	4,646	1,742	3月	4,868	1,811	4,958	1,878	4月	4,765	1,855	4,871	1,887	5月	5,089	1,917	5,146	1,993	6月	5,056	1,902	4,998	1,976	7月	4,402	1,737	4,542	1,770	8月	4,315	1,731	4,275	1,846	9月	4,688	1,844	4,745	2,035	10月	5,191	1,902	5,455	1,973	11月	4,990	1,700	5,291	1,704	12月	5,146	1,927	5,233	1,977
年	過去5年平均	平成26年	平成27年	平成27年																																																																		
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比																																																																		
1月	4,272	1,640	4,379	1,775																																																																		
2月	4,485	1,666	4,646	1,742																																																																		
3月	4,868	1,811	4,958	1,878																																																																		
4月	4,765	1,855	4,871	1,887																																																																		
5月	5,089	1,917	5,146	1,993																																																																		
6月	5,056	1,902	4,998	1,976																																																																		
7月	4,402	1,737	4,542	1,770																																																																		
8月	4,315	1,731	4,275	1,846																																																																		
9月	4,688	1,844	4,745	2,035																																																																		
10月	5,191	1,902	5,455	1,973																																																																		
11月	4,990	1,700	5,291	1,704																																																																		
12月	5,146	1,927	5,233	1,977																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th><th>過去5年平均</th><th>平成26年</th><th>平成27年</th><th>平成27年</th></tr> <tr> <th></th><th>購入数量(g)</th><th>購入金額(円)</th><th>購入数量(g)</th><th>平年比</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td><td>4,272</td><td>1,640</td><td>4,379</td><td>1,775</td></tr> <tr> <td>2月</td><td>4,485</td><td>1,666</td><td>4,609</td><td>1,761</td></tr> <tr> <td>3月</td><td>4,868</td><td>1,811</td><td>4,921</td><td>1,939</td></tr> <tr> <td>4月</td><td>4,765</td><td>1,855</td><td>4,693</td><td>2,070</td></tr> <tr> <td>5月</td><td>5,089</td><td>1,917</td><td>4,968</td><td>2,257</td></tr> <tr> <td>6月</td><td>5,056</td><td>1,902</td><td>5,044</td><td>2,157</td></tr> <tr> <td>7月</td><td>4,402</td><td>1,737</td><td>4,353</td><td>1,966</td></tr> <tr> <td>8月</td><td>4,315</td><td>1,731</td><td>4,240</td><td>1,998</td></tr> <tr> <td>9月</td><td>4,688</td><td>1,844</td><td>4,836</td><td>2,143</td></tr> <tr> <td>10月</td><td>5,191</td><td>1,902</td><td>5,400</td><td>2,170</td></tr> <tr> <td>11月</td><td>4,990</td><td>1,700</td><td>5,303</td><td>1,809</td></tr> <tr> <td>12月</td><td>5,146</td><td>1,927</td><td>5,261</td><td>1,992</td></tr> </tbody> </table>	年	過去5年平均	平成26年	平成27年	平成27年		購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比	1月	4,272	1,640	4,379	1,775	2月	4,485	1,666	4,609	1,761	3月	4,868	1,811	4,921	1,939	4月	4,765	1,855	4,693	2,070	5月	5,089	1,917	4,968	2,257	6月	5,056	1,902	5,044	2,157	7月	4,402	1,737	4,353	1,966	8月	4,315	1,731	4,240	1,998	9月	4,688	1,844	4,836	2,143	10月	5,191	1,902	5,400	2,170	11月	4,990	1,700	5,303	1,809	12月	5,146	1,927	5,261	1,992
年	過去5年平均	平成26年	平成27年	平成27年																																																																		
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比																																																																		
1月	4,272	1,640	4,379	1,775																																																																		
2月	4,485	1,666	4,609	1,761																																																																		
3月	4,868	1,811	4,921	1,939																																																																		
4月	4,765	1,855	4,693	2,070																																																																		
5月	5,089	1,917	4,968	2,257																																																																		
6月	5,056	1,902	5,044	2,157																																																																		
7月	4,402	1,737	4,353	1,966																																																																		
8月	4,315	1,731	4,240	1,998																																																																		
9月	4,688	1,844	4,836	2,143																																																																		
10月	5,191	1,902	5,400	2,170																																																																		
11月	4,990	1,700	5,303	1,809																																																																		
12月	5,146	1,927	5,261	1,992																																																																		
<small>資料: 総務省「家計調査報告(二人以上世帯(農林漁家世帯を除く))」</small> <small>注: 平年は、過去5年平均(平成22~26年)。</small> <small>2 平成28年1月の値は、1月中旬の速報値。</small>																																																																						

3 野菜の輸出入動向

貿易統計によると、12月の野菜の輸入量は、生鮮野菜が、6万3千トン(前年同月比90%)、加工野菜が15万2千トン(同104%)、野菜全体では、21万5千トン(同99%)となった。このうち、中国産野菜合計は12万1千トン(同96%)となった。	野菜の輸入数量 (単位:トン、%)			野菜の輸出数量 (単位:トン、%)																										
	区分	平成25年 前年比	平成26年 前年比																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>平成25年 前年比</th><th>平成26年 前年比</th><th>平成27年 前年比</th><th>平成27年 前年比</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生鮮野菜</td><td>854,420</td><td>90</td><td>884,735</td><td>104</td></tr> <tr> <td>加工野菜</td><td>1,854,679</td><td>97</td><td>1,785,487</td><td>96</td></tr> <tr> <td>野菜合計</td><td>2,709,100</td><td>95</td><td>2,670,222</td><td>99</td></tr> <tr> <td>うち中国産野菜合計</td><td>1,416,557</td><td>97</td><td>1,409,604</td><td>100</td></tr> <tr> <td>中国産シェア</td><td>52</td><td>53</td><td>56</td><td>53</td></tr> </tbody> </table>	区分	平成25年 前年比	平成26年 前年比	平成27年 前年比	平成27年 前年比	生鮮野菜	854,420	90	884,735	104	加工野菜	1,854,679	97	1,785,487	96	野菜合計	2,709,100	95	2,670,222	99	うち中国産野菜合計	1,416,557	97	1,409,604	100	中国産シェア	52	53	56	53
区分	平成25年 前年比	平成26年 前年比	平成27年 前年比	平成27年 前年比																										
生鮮野菜	854,420	90	884,735	104																										
加工野菜	1,854,679	97	1,785,487	96																										
野菜合計	2,709,100	95	2,670,222	99																										
うち中国産野菜合計	1,416,557	97	1,409,604	100																										
中国産シェア	52	53	56	53																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な生鮮野菜の輸入先(平成27年12月) (単位:トン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>1位 国名 数量</td><td>2位 国名 数量</td><td>3位 国名 数量</td></tr> <tr> <td>たまねぎ</td><td>19,507 中国 18,989</td><td>アメリカ 490</td><td>オランダ 28</td></tr> <tr> <td>かぼちゃ</td><td>12,984 メキシコ 12,984</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>にんじん及びかぶ</td><td>5,089 中国 5,041</td><td>オーストラリア 27</td><td>アメリカ 11</td></tr> </tbody> </table>	主な生鮮野菜の輸入先(平成27年12月) (単位:トン)	合計	1位 国名 数量	2位 国名 数量	3位 国名 数量	たまねぎ	19,507 中国 18,989	アメリカ 490	オランダ 28	かぼちゃ	12,984 メキシコ 12,984			にんじん及びかぶ	5,089 中国 5,041	オーストラリア 27	アメリカ 11													
主な生鮮野菜の輸入先(平成27年12月) (単位:トン)																														
合計	1位 国名 数量	2位 国名 数量	3位 国名 数量																											
たまねぎ	19,507 中国 18,989	アメリカ 490	オランダ 28																											
かぼちゃ	12,984 メキシコ 12,984																													
にんじん及びかぶ	5,089 中国 5,041	オーストラリア 27	アメリカ 11																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な生鮮野菜の輸出先(平成27年12月) (単位:トン)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td><td>1位 国名 数量</td><td>2位 国名 数量</td><td>3位 国名 数量</td></tr> <tr> <td>たまねぎ及びシャロット</td><td>6,216 韓国 5,985</td><td>台湾 145</td><td>オランダ 40</td></tr> <tr> <td>ながいも等</td><td>969 台湾 576</td><td>アメリカ 335</td><td>シンガポール 52</td></tr> <tr> <td>きのこ(その他)</td><td>146 台湾 80</td><td>香港 43</td><td>タイ 16</td></tr> </tbody> </table>	主な生鮮野菜の輸出先(平成27年12月) (単位:トン)	合計	1位 国名 数量	2位 国名 数量	3位 国名 数量	たまねぎ及びシャロット	6,216 韓国 5,985	台湾 145	オランダ 40	ながいも等	969 台湾 576	アメリカ 335	シンガポール 52	きのこ(その他)	146 台湾 80	香港 43	タイ 16													
主な生鮮野菜の輸出先(平成27年12月) (単位:トン)																														
合計	1位 国名 数量	2位 国名 数量	3位 国名 数量																											
たまねぎ及びシャロット	6,216 韓国 5,985	台湾 145	オランダ 40																											
ながいも等	969 台湾 576	アメリカ 335	シンガポール 52																											
きのこ(その他)	146 台湾 80	香港 43	タイ 16																											
<small>資料:農畜産業振興機構「ベジ探」(原資料:財務省「貿易統計」)</small>																														